第４回沖縄県マスボクシング選手権大会　実施要項

１　主　　催　　沖縄県ボクシング連盟

２　主　　管　　沖縄県ボクシング連盟

３　会　　場　　沖縄県立沖縄水産高等学校武道場（調整中）〒901-0305 沖縄県糸満市西崎１丁目１－１

４　期　　日　　令和９年１月３１日（日）

５　日　　程　　１月　３１日（日）　１２：３０（実戦競技終了後）　エントリーズチェック

※試合を行う選手は必ずエントリーズチェックを行ってください。

１２：４０　組合せ会議・競技説明

１３：００　開会式・競技開始

６　階　　級　　別紙１のとおり　６カテゴリー４０階級　　（階級区分の小数点以下の数字は切り捨て）

７　競技規則　　(公社)日本ボクシング連盟マスボクシング競技規則に準ずる。※階級は別紙１のとおり

８　競技方法　（１）競技順序は年齢の若い順、身長の低い順、男女の順で実施する。

（２）トーナメント戦、または、リーグ戦にて行う。(参加人数によって調整する)

（３）競技時間は、１分２ラウンド。(競技時間、ラウンド数は参加者に応じて調整する)

（４）３人制ジャッジで行い、旗判定により勝敗を決定する。

９　監督・引率者

出場する選手は必ず監督又は引率者によって引率される。監督又は引率者は、選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。

エリート、シニア、シルバーエイジの部に出場する選手については選手個人での参加は認めるが、その責任についても選手個人が負うものとする。

10　参加資格　（１）本年度スポーツ安全保険に加入していること。又はこれと同等以上の保障のある保険に加入していること。

（２）本年度(公社)日本ボクシング連盟の**マスボクシング選手登録済み**であること。

（３）**マスボクシング競技と実戦競技は同じ年度で重複登録することはできないので注意すること。**

11　参加制限　カテゴリー<1>～<3>に出場する選手のセカンドについて

（１）(公社)日本ボクシング連盟 公認セカンド制度 に関する規定に準ずる。

（２）今年度、(公社)日本ボクシング連盟に登録済みで、連盟公認のＣ級以上のいずれかのセカンド資格を有する者であること。

（３）試合中は(公社)日本ボクシング連盟より配布されているセカンド資格ワッペンを見えやすい箇所に付けておくこと。

（４）カテゴリー<4>～<6>に出場する選手についてはセカンド不在での出場も可能とする。

12　参加申込　（１）別添の参加申込ファイル（Excel）にてメールで申し込むこと。

申込先アドレス：　okinawa@jabf-revival.com

（２）申込・費用納付期限　**令和９年１月１６日（土）**

（３）振込先・費用については、以下の通り。

振込先　　沖縄銀行　内間支店（店番　１４２）　口座番号　１６１４６１１

沖縄県ボクシング連盟　　会長　　島袋　洋

※今年度４月のマスボクシング大会に参加した選手は参加料（千円）のみ

（参加料のみ納付の選手は、大会当日に本部に納入することも可）

① 大会参加料	１，０００円		
② 選手登録費	４，０００円（今年度の登録料）		
③ マスボクシング選手手帳	３，０００円（既に持っている方は不要）		
④ スポーツ安全保険 （年度間の保険有効）	中学生以下 １，４５０円	高校生以上 ２，０００円	６５歳以上 １，２００円
合計（①～④）	中学生以下 ９，４５０円	高校生以上 １０，０００円	６５歳以上 ９，２００円

（４）選手変更　申込後の選手及び階級の変更はできない。

※ただし身体の成長による階級超過が生じた場合は申込階級で出場できるものとする。

＜個人情報の取扱いに関して＞

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

13　注意事項　（１）競技用グローブは主催者側が用意する。

（２）次のものを各自で持参すること。

ア　マスボクシング選手手帳（写真貼付済み・所定欄記入済みであること）

イ　マウスピース

ウ　バンテージ（日本連盟公認に限る）

エ　ユニフォーム

・(公社)日本ボクシング連盟競技規則第 30 条競技者の服装に準ずる。

・膝にかからない長さのトランクス、胸と背中を覆う袖のないランニングシャツ（ノースリーブを含む）を着用して競技する。ただし、ユニフォームの中はＴシャツも可。

・ユニフォームの色は指定しない。ただし、ヘッドガードとグローブは必ずコーナーカラーを着用する。

オ　ヘッドガード（日本連盟公認に限る）。着用については、当日確認する。

※ヘッドガードは主催者側で準備したものを使用して良い。

（３）毛髪について

ヘッドガードからはみ出た髪が眼球に達してはならない。男女ともに長髪はヘアーネット若しくはスイミングキャップを使用し、ヘッドガードからはみ出さないようにすること。

（４）競技中の疾病、負傷、障害等の応急処置は主催者が行うが、その後の責任は負わない。各自にて対応すること。

（５）負傷、病気等の為の備えとして選手・監督・保護者等は健康保険証を持参すること。

（６）高血圧症の方は担当医師と相談の上出場を判断すること。

（７）選手及びその関係者はスポーツマンシップに則った態度、行動で大会に臨むこと。

（８）競技当日に健康申告書において当日の体調を申告すること。

14　そ の 他　（１）組合せ等について

・対戦相手について，同じカテゴリーに参加選手が居ない場合は，近いカテゴリーの選手同士で対戦することがある。

・上記においても対戦相手がいない場合は，実戦競技者の中から近いカテゴリーで対戦することがある。

（２）競技について

・同日，同会場にて県高校選手権大会及び UJ 選考会、一般の部実践競技が実施される。

マスボクシング大会については，それらの大会終了後に実施するものとする。当日の詳細な時間については，エントリーズチェックにて確認する。